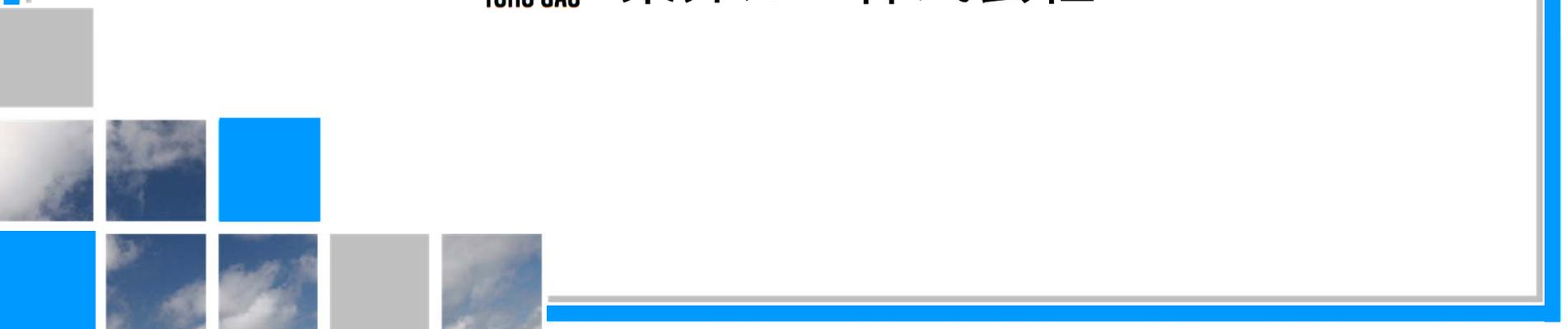


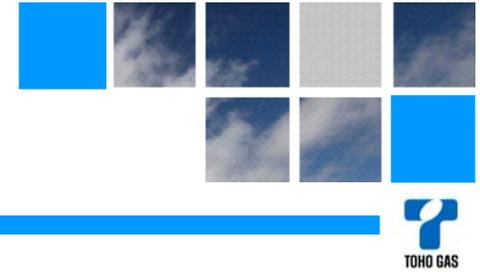
2016年度 第2四半期決算 説明資料



2016年10月31日
東邦ガス株式会社



目 次



1. 2016年度第2四半期決算の概要……………	3
2. 2016年度の見通し……………	9
＜参考＞中期経営計画目標の進捗……………	14

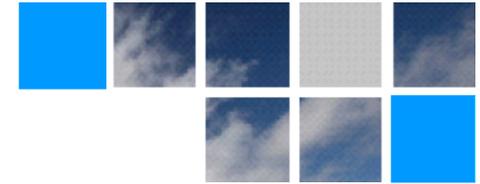
本資料における業績予想及び将来の予測に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

1. 2016年度第2四半期決算の概要

(1)まとめ



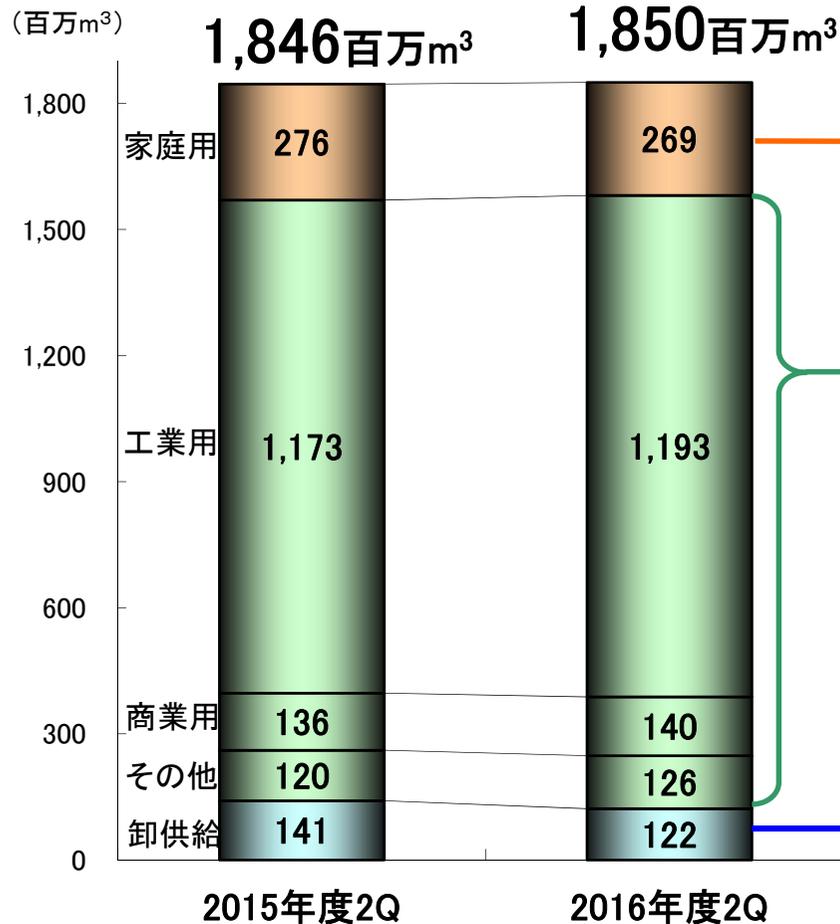
- ガス販売量は1,850百万m³、対前年0.2%増
LPG販売量は198千トン、同1.6%増
- 売上高は1,770億円、対前年25.4%減
経常利益は187億円、同53.5%減



(2)お客さま数・販売量(第2四半期)

2,396千件 2,419千件 (+0.9%)

都市ガス + 4百万m³ (+ 0.2%)



家庭用 Δ 7百万m³ (Δ 2.6%)
気温影響などにより減少

業務用 + 30百万m³ (+ 2.1%)
需要開発などにより増加

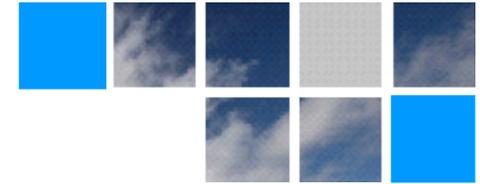
卸供給 Δ 19百万m³ (Δ 13.6%)

LPG

お客さま数* +3.8%: 458千件 → 475千件
*お客さま数には配送受託件数含む

販売量 +1.6%: 195千トン → 198千トン

平均気温	22.8°C	23.4°C	+0.6°C
------	--------	--------	--------

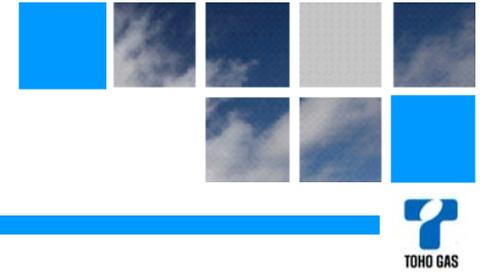


(3) 収支状況(第2四半期)

単位:億円

	2016年度 (2Q累計)	2015年度 (2Q累計)	増減	増減率
ガス販売量 (億m ³)	18.5	18.5	0.0	0.2%
売上高	1,770	2,372	△ 601	△ 25.4%
売上原価	956	1,318	△ 361	△ 27.4%
供給販売費 一般管理費	633	657	△ 23	△ 3.5%
経常利益	187	402	△ 215	△ 53.5%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	134	289	△ 155	△ 53.6%

(注) 原油価格(全日本CIF):2016年度上期 43.8 \$/bbl、2015年度上期 58.9 \$/bbl (15.1 \$安)
為替レート(TTM) :2016年度上期 105.3 円/\$、2015年度上期 121.9 円/\$ (16.6 円高)



(4) 経常利益 増減要因(第2四半期)

◆ 対前年

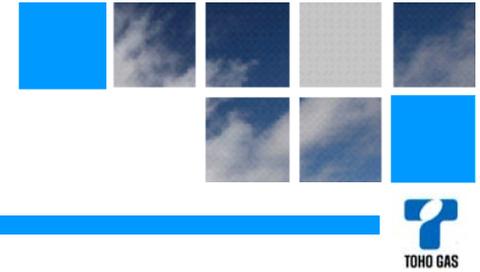
経常利益(402億円⇒187億円) △ 215億円

■ ガス販売量の影響 △ 5億円

■ スライドタイムラグの影響 △ 190億円

(2015年度2Q+275億円 ⇒ 2016年度2Q+85億円)

■ その他 △ 20億円



(5) 経常利益 増減要因(第2四半期)

◆ 対計画(1Q決算時)

経常利益(125億円⇒187億円) + 62億円

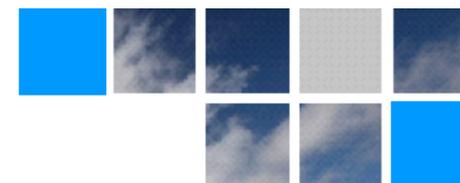
■ ガス販売量の影響 △ 5億円

■ スライドタイムラグの影響 + 40億円

(前回見通し+45億円 ⇒ 2016年度2Q+85億円)

■ その他 + 27億円

(6) 財政状況(第2四半期)



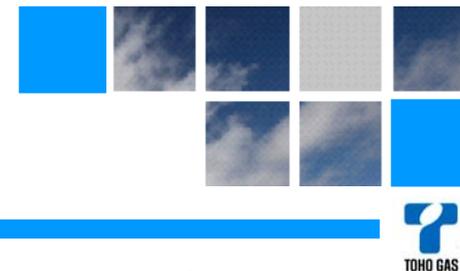
単位: 億円

	2016年度 (2Q末)	2015年度 (期末)	増減		2016年度 (2Q)	2015年度 (2Q)	増減
総資産 (投資有価証券 評価益)	5,203 (428)	5,552 (440)	△348 (△11)	営業CF	198	805	△606
純資産	2,899	2,851	48	投資CF (フリーキャッシュフロー)	△265 (△67)	△204 (601)	△61 (△668)
自己資本比率	55.7%	51.4%	4.3 ポイント	財務CF	△161	△187	26
有利子負債	1,156	1,271	△115	現預金の増減額	△240	414	△655
				期末現預金残高	362	608	△246

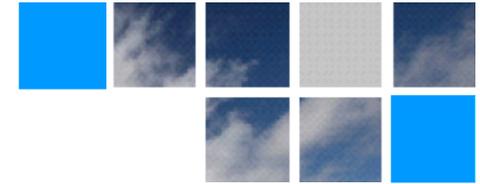
設備投資額	237	183	54
減価償却費	169	161	8

2. 2016年度の見通し

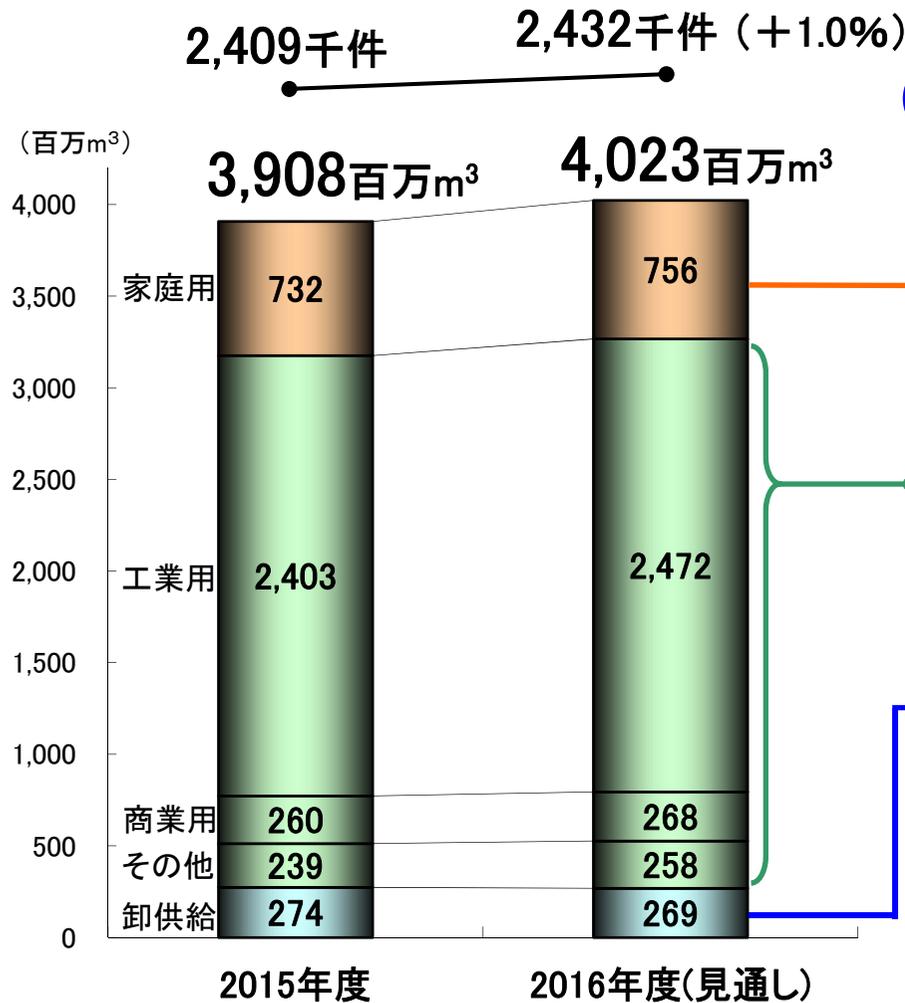
(1)まとめ



- **ガス販売量は対前年2.9%増の4,023百万m³、LPG販売量は同3.0%増の447千トンを見込む**
(前回見通しから変更なし)
- **下期の原油価格50ドル/バレル、為替レート110円/ドルの前提で、通期の売上高は対前年17.1%減の3,980億円、経常利益は同60.7%減の240億円を見込む**
(利益については前回見通しから変更なし)
- **前回見通しからの変更点は、以下の通り**
 - ・原油価格：45ドル/バレル → 50ドル/バレル (+5ドル/バレル)
 - ・為替レート：120円/ドル → 110円/ドル (△10円/ドル)
 - ・売上高：4,020億円 → 3,980億円 (△40億円)



(2)お客さま数・販売量(見通し)



都市ガス

+115百万m³ (+2.9%*)

※気温・閏年影響除くと+1.4%

家庭用 +24百万m³ (+3.3%)

業務用 +96百万m³ (+3.3%)

卸供給 Δ5百万m³ (Δ2.1%)

LPG

お客さま数* +1.5%: 466千件 →473千件

※お客さま数には配送受託件数含む

販売量 +3.0%: 434千トン→447千トン

平均気温	16.8°C	16.5°C	Δ0.3°C
------	--------	--------	--------

(3) 2016年度の見通し



単位: 億円

	2016年度 見通し	2015年度	増減	増減率
ガス販売量 (億m ³)	40.2	39.1	1.1	2.9%
売上高	3,980	4,798	△ 818	△ 17.1%
経常利益	240	611	△ 371	△ 60.7%
親会社株主に帰属 する当期純利益	170	430	△ 260	△ 60.5%
設備投資額	540	401	138	34.7%
減価償却費	355	329	25	7.6%

【前提】

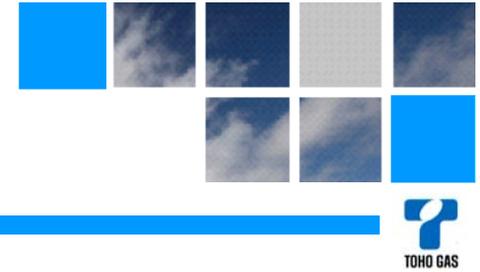
(単位: \$/bbl、円/\$)

	2016年度	2015年度(実績)	増減
原油価格	46.9	48.7	△ 1.8
為替レート	107.6	120.2	△ 12.6

【感応度(年間)】

	原材料費	粗利益
原油価格 1\$/bbl	18億円	5億円
為替レート 1円/\$	7億円	2億円

(注) 下期の原油価格 50ドル/バレル、為替レート 110円/ドル



(4) 経常利益 増減要因(見通し)

◆ 対前年

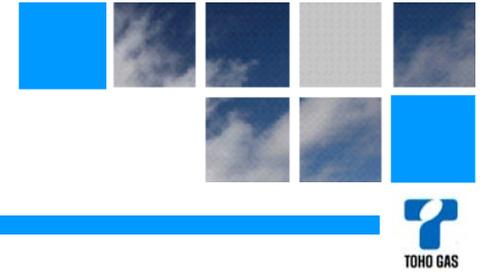
経常利益(611億円⇒240億円) Δ 371億円

■ ガス販売量の影響 + 30億円

■ スライドタイムラグの影響 Δ 400億円

(2015年度 +390億円 ⇒ 2016年度 Δ 10億円)

■ その他 Δ 1億円



(5) 経常利益 増減要因(見通し)

◆ 対計画(1Q決算時)

経常利益(240億円⇒240億円) ± 0億円

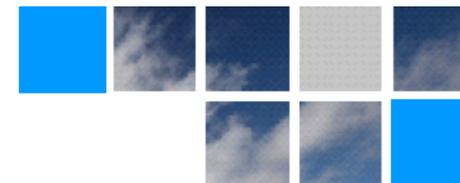
■ ガス販売量の影響 ± 0億円

■ スライドタイムラグの影響 △ 10億円

(前回見通し±0億円 ⇒ 今回見通し△10億円)

■ その他 + 10億円

<参考> 中期経営計画目標の進捗



		2015年度	2016年度 (見通し)	増加率	中計目標 2018年度	2013~18年度 平均伸び率	ビジョン目標 2022年度
お客さま 数	天然ガス	241万件	243万件	+1.0%	246万件	+0.8%	250万件
	LPG*1	47万件	47万件	+1.5%	48万件	+1.8%	50万件
販売量	天然ガス*2	40億m ³	41億m ³	+3.3%	45億m ³	+2.2%	50億m ³
	LPG	43万トン	45万トン	+3.0%	47万トン	+2.3%	50万トン

*1 お客さま数(LPG)には、配送受託件数を含む

*2 販売量(天然ガス)には、LNG販売分を含む

	前回中計平均 (2009~13年度)	2015年度	2016年度 (見通し)	中計目標 2018年度	ビジョン目標 2022年度
営業キャッシュフロー	482億円	1,149億円	525億円	580億円	600億円
D/Eレシオ	0.7	0.4	0.5	1.0以下	1.0以下
ROA	2.1%	7.8%	3%程度	3%程度	3%以上